

# 2022 佐賀県鹿島市

～鹿島市のまちづくりについて～



令和4年7月

**7月に開催予定でした「市長と語る会」が、新型コロナウイルス感染症拡大のため、開催延期となりました。**

**この資料は、市長からこの時期に直接、お話しする予定だった内容をPDFにしたものです。**

**当市の現状や課題について、ご理解いただけたら幸いです。**

- 1 (仮称) 新鹿島市民会館**
- 2 肥前鹿島駅周辺整備**
- 3 長崎本線 (肥前山口 (江北) ~ 諫早) 上下分離**
- 4 鹿島を元気に！まるごと応援券**
- 5 物価高騰に伴う学校給食費等の負担軽減**
- 6 高校生医療費助成の拡大**

# 1 (仮称)新鹿島市民会館

## 『まちの晴れ舞台』

※ 完成予想図

令和4年度 完成予定



### 建物概要

鉄筋コンクリート造（一部PC造、鉄骨造）、地上4階建  
延床面積：2678.28平米、建築面積：2214.17平米  
固定席数：751席



751席を設けた **ホール**



ホールと一体的に使える **交流ラウンジ**



光あふれる **ホワイトエ**

(仮称) 新市民会館が市民の皆様に親しまれる施設となるよう、記念事業として、**備品購入のための寄附金**を募集しています。

ご賛同いただける皆様からのご協力・ご支援をお願いいたします。



# 2 JR肥前鹿島駅周辺整備／基本計画として定めた施設配置及び施設概要

**A 広域交流拠点施設(現駅舎)**  
 整備が完了した肥前浜駅や肥前七浦駅と調和を取りながら、建築当時(昭和5年)の姿に復原再築し、駅利用者の居場所を整備し、観光ガイドセンター等を検討します。

**B 広域交流拠点施設(新駅舎)**  
 訪れる人が降り立った瞬間に「鹿島らしさ」を感じられるデザインとし、内部機能は来訪者や市民への情報発信機能や交通案内機能の強化、駅利用者の利便性向上などのため、広域交流拠点施設(新駅舎)を増設します。

**C 公共交通ロータリー**  
 路線バスやタクシー、市内循環バス、のりあいタクシー、リムジンタクシーなどの乗降場を確保します。高速バスや観光バスの乗降場も確保します。

**D 一般車ロータリー**  
 朝を中心としたお見送りの乗降場を確保します。夕方を中心としたお迎えの車両は市営駐車場に設置する送迎車両一時待機所の利用を促します。

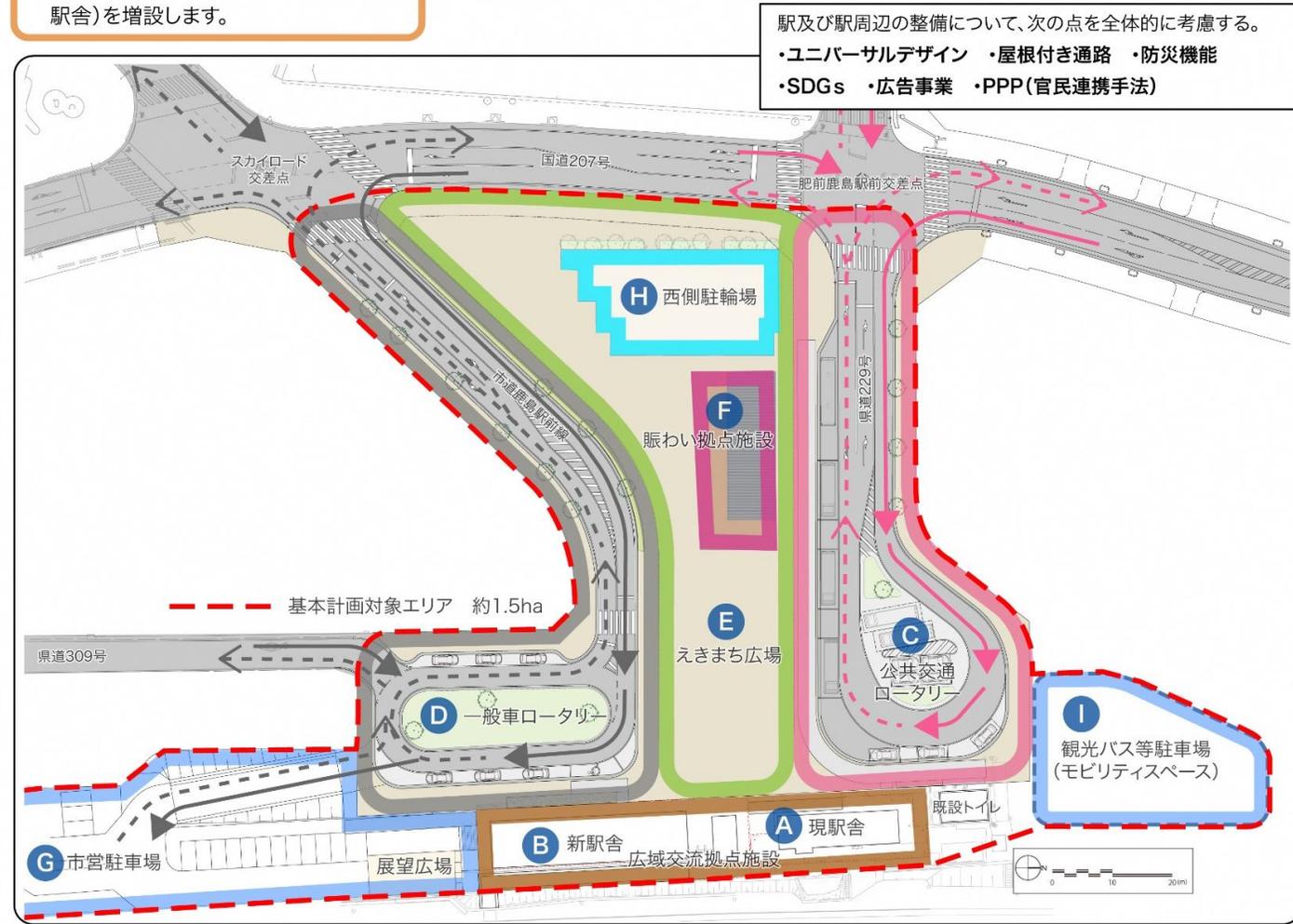
**E えきまち広場**  
 中心市街地との連携強化のため、歩行動線を意識し、親子や高齢者等の多様な人々の居場所を目指します。また、キッチンカーやマルシェ、イベント開催等にも対応する広場空間の整備を行います。

**F 賑わい拠点施設**  
 中心市街地と駅とを繋ぐ場所に、住民・駅利用者相互が交流できる多目的な施設(建築物等)を整備します。  
 また、魅力と賑わい創出の拠点として、えきまち広場と一体的に検討します。

**G 市営駐車場**  
 電車やバス利用者の駐車場の機能に加えて、お迎え車両の一時待機所として活用します。駅舎への動線は展望広場を介した動線短縮を図ります。

**H 西側駐輪場**  
 自転車を使う高校生の通学動線はスカイロード側が望ましいため、えきまち広場西側に整備することを基本とします。

**I 観光バス等駐車場(モビリティスペース)**  
 現駅舎北側に観光バス(貸し切りバス)、レンタカー、グリーンスローモビリティ、シェアサイクルの駐車場(充電設備含む)の整備を検討します。



※基本計画より抜粋

### 3 長崎本線(肥前山口(江北)～諫早)上下分離

令和4年9月23日、鹿島市は大きな転換点を迎えます。



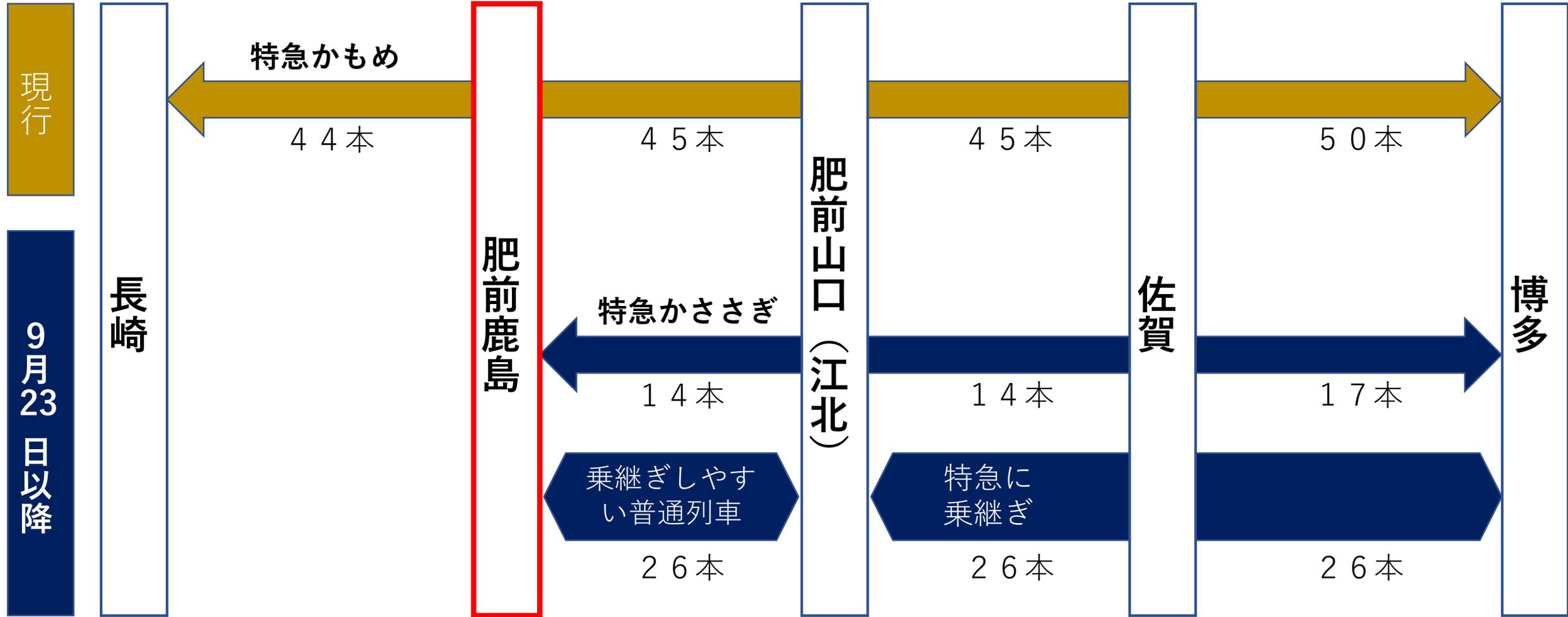
西九州新幹線開業と同時に、

#### JR長崎本線(肥前山口(江北)～諫早)上下分離

- ・ 特急本数が大幅な便数減となります。
- ・ 浜駅以南が非電化となります。
- ・ 新しい特急「かささぎ」が鹿島発着での運行します。(博多～肥前鹿島)
- ・ 普通列車が便数増となります。

※ 8月22日(月)に新ダイヤが発表されます。  
なお、JR九州では各駅に掲出している時刻表イメージに「JR九州ホームページ(ご意見・ご要望)」にアクセス可能なQRコードを掲載し、利用者からのご意見を募っています。

上下分離（9月23日）前後の長崎－博多間の「特急列車」運行（イメージ）



# 9 / 23 ~

## 新特急「かささぎ」

※上下14本（上り7本、下り7本）

使用車両



885系6両編成



787系6両編成



783系8両編成

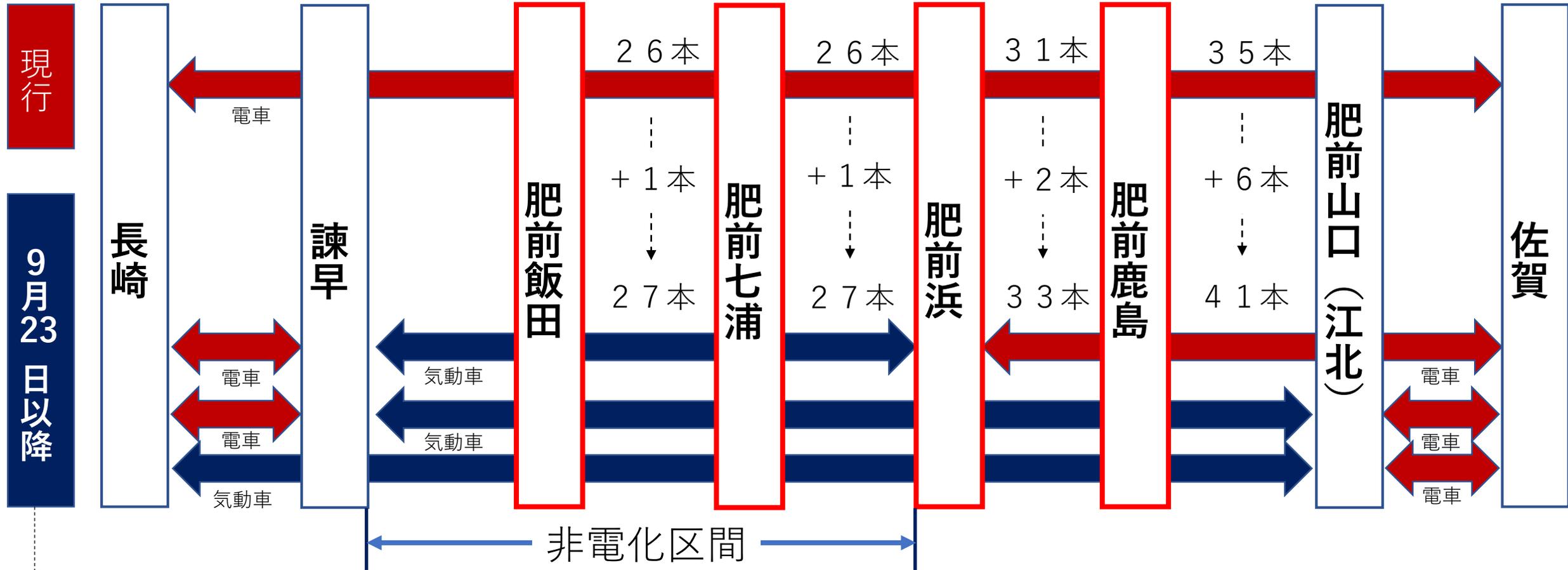
写真提供：JR九州

上り		下り	
肥前鹿島	博多	博多	肥前鹿島
6 : 39	7 : 42	7 : 55	8 : 58
7 : 14	8 : 24	10 : 19	11 : 22
9 : 33	10 : 32	13 : 10	14 : 17
11 : 54	12 : 53	16 : 34	17 : 43
14 : 50	15 : 53	17 : 35	18 : 41
18 : 31	19 : 35	18 : 37	19 : 43
19 : 33	20 : 37	19 : 37	20 : 40

※時刻は、令和4年6月10日現在計画中の時刻（JR九州同日発表資料から抜粋）

# 上下分離（9月23日）前後の佐賀ー長崎間の「普通列車」運行（イメージ）

※列車の本数は、「上り」と「下り」を合計した本数



- ・ 現行より運行本数が増加  
（鹿島駅発の佐賀直通は3便増、諫早駅行の列車も1便増）
- ・ 通勤通学時間帯をはじめ可能な範囲で直通列車の運行
- ・ 可能な限り同一ホームでの対面乗換

# 9 / 23 ～ 普通列車 キハ47形リニューアル



イラスト提供：JR九州



イラスト提供：JR九州

青く美しい有明海をイメージし、車体全体を青色へ刷新されています。車体側面に配されたラインは、朝日を浴びて光輝く黄色の波と、夕日が波間に沈むオレンジ色の波を表現されています。

車体側面上部に、キハ47形リニューアル車両が運行する地名（NAGASAKI ISAHAYA TARA KASHIMA SHIROISHI KOUHOKU OMACHI TAKEO ARITA SASEBO）を表記されています。

※ダイヤによっては車両が変更になる場合もあります。

9 / 23 ~

# ふたつ星4047 運行開始!



イメージイラスト

Design & Illustration by Eiji Mitooka + Don Design Associates

肥前浜駅	11:06着	11:23発
------	--------	--------

10 / 3 ~

# 黒い787「36ぷらす3」

「新・月曜日ルート“金の路”」運行開始！

西九州新幹線開業後、新・月曜日ルートで運行されます



肥前浜駅

12:44着

13:38発

**長崎本線全線開通(S9年)から  
88年**

**今後も、長崎本線を利用しましょう！**

## 4 鹿島を元気に！まるごと応援券



コロナ禍や原油高騰の影響により冷え込む消費を喚起し、地域経済の活性化を図るとともに、市民生活を支援するものです。

※ 令和4年8月から、世帯主様宛に世帯全員分の商品券を発送します

(1) 市内店舗等で利用できる商品券 1冊5,000円分(1,000円券×5枚)を市民全員(約28,000人)へ発行します。

(2) 子育て世帯や高齢者に対する物価高騰対策として、18歳以下、75歳以上の市民(約10,000人)には、商品券 1冊5,000円分を追加発行します。

利用期間は、**令和 4 年 8 月 27 日(土) ~ 12 月 31 日(土)**

利用店舗は、鹿島商工会議所で取扱加盟店舗を募集



商品券 5 枚のうち  
**2枚は、** 加盟店全店で利用可能



商品券 5 枚のうち  
**3枚は、** 一部大型店やチェーン店等では利用できません

# 5 物価高騰に伴う学校給食費等を負担軽減します

## 1 食当たりの平均単価

令和3年4月～6月 259円

↓

+ 10円

令和4年4月～6月 269円

- ・ 対象人数 2,296人（小学生1,561人、中学生735人）
- ・ 補助金額 5,052千円（2,296 × 11月（※） × 20日 × 10円）

※ 長期休暇を除く11か月について1食当たり10円の食材高騰があったものとして積算しています 21

## 6 「高校生の医療費助成」の内容を拡大します！

	医療費助成の内容	助成金額
現在	入院のみ 「償還払い」による助成（※1）	入院 自己負担額上限1,000円
↓	↓	↓
今後	入院に加え、 <b>通院・調剤も対象</b> (中学生以下のお子様と同様の助成内容になります!) ・ R4.10月 「償還払い」による助成開始予定 ・ R5.4月 「現物給付」による助成開始予定（※2）	入院 上記と同じ <b>通院 自己負担額上限500円</b> ※ 同月に同医療機関を受診した場合、3回目以降は無料 <b>調剤 自己負担無し</b>

### ※1 「償還払い」って何？

医療機関窓口で、保険適用分の医療費をいったん支払い、後日、市役所窓口で助成申請書を提出していただき、自己負担額（上限1,000円）を差し引いた額を還付する助成方法です。

### ※2 「現物給付」って何？

医療機関窓口で、保険適用分の医療費にかかわらず、自己負担額（入院1,000円、通院500円）のみの支払いで、上記のような市役所での手続きは必要ありません。